

基本点検・調整

タイヤの状態

(1) 準備品

計器

タイヤ プレッシャ ゲージ, デプス ゲージ, ダイアル ゲージ,

(2) 空気圧点検

1. バルブ キャップを取り外す。
2. タイヤ プレッシャ ゲージを用いて、タイヤの空気圧が規定値にあることを点検する。

[基準]

タイヤサイズ	空気圧[kPa{kgf/cm ² }
155/65R14 75S	240{2.4}
165/55R15 75V	

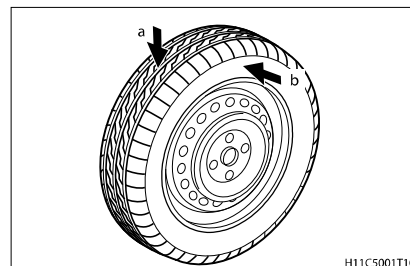
3. 空気圧点検後、タイヤのバルブからの空気漏れがないことを点検する。

(3) 亀裂、損傷点検

1. 車両をジャッキ アップする。

[参照]

2. トレッド部(a)およびサイドウォール部(b)全周に亀裂または損傷がないことを目視等により点検する。



(4) 金属片、異物点検

1. 車両をジャッキ アップする。

[参照]

2. トレッド部(a)およびサイドウォール部(b)全周に金属片、石またはその他の異物が刺さったり、かみ込んだりしていないことを目視等により点検する。

(5) 異常摩耗点検

1. 車両をジャッキ アップする。

[参照]

2. 偏摩耗、段付き摩耗、その他の異常摩耗がないことを目視等により点検する。

[注意]

- 異常な摩耗のある場合はホイール バランス、フロント ホイール アライメントを点検する。

(6) 溝の深さ点検

1. 車両をジャッキ アップする。

[参照]

2. トレッド部全周にわたり、溝の深さをデプス ゲージ等により点検する。

[基準]

1.6mm以上

[参考]

- 残り溝が基準以下になれば、サイドウォール部三角マーク(a)の延長線上にスリップサイン(b)が現われる。